

TRICOLOR

新年度の担当スタッフについて

新年度の担当スタッフをご案内いたします。よろしくお願いたします。

カテゴリー	担 当	
幼児・小 1	豊田 泰弘	
小 2	佐藤 敏明	
小 3	栗城 聖也	
小 4	青木 達也	
小 5	豊田 泰弘 今川 暉一朗	
小 6	豊田 泰弘 今川 暉一朗	
平日小学生	豊田 泰弘 今川 暉一朗	
幼児・小学生 アシスタント	浜野 正男 横塚 拓真 里井 智明	
JUNIOR YOUTH	今川 暉一朗 豊田 泰弘 伊藤 卓弥 里井 智明	
YOUTH	今川 暉一朗 豊田 泰弘 伊藤 卓弥 里井 智明	
TOP	代表	二木 昭
	GM	中本 洋一
	監督	関森 悟
Papas	GM	瀬長 義男
	GM 補佐	茅野 英一
	港北小	浜野 正男
	Over50	横塚 栄彦
	Over40	角木 弘
ヨーガ	伊藤 玲子	

幼児・小 1 体験会について

4 月の以下の日程において、幼児・小 1 の体験会を実施いたします。ご兄弟やお知り合いがいらっしゃいましたら、ぜひご参加・ご紹介ください。

■対象：幼児・小 1

■期日：4 月 6・13・20・27 日(日)

■時間：9:30-11:00

■会場：港北小学校 校庭

■費用：無料

参加を希望する場合には、クラブ事務局までご連絡ください。よろしくお願いたします。

大会・公式戦結果

JUNIOR YOUTH

【県 U-15 リーグ】

vs P.S.T.C LONDRINA 0-7 ●

vs BANFF 横浜 1-5 ●

今、グラウンドでは・・・

TOP

【県社会人リーグ開幕】

4 月 13 日より神奈川県社会人リーグ 2 部開幕をむかえます。3 月中は精力的に関東リーグ、県リーグ 1 部、大学生などの格上チームとのトレーニングマッチをこなしてきました。関森監督のチームコンセプトの浸透もありますが、最近では選手同士、お互いのコミュニケーション向上により、監督に言われなくても試合中に選手間で修正できるようになりました。お世辞にも選手個々の能力は高くはありません。しかし運動量は県 1 部の上位チームにも劣らず、メンバーの誰が出場しても

相手を圧倒するパフォーマンスを發揮できるようになってきました。

今シーズンの目標は1部復帰です、かながわクラブ TOP チームの応援よろしくお願いたします。

【試合日程】

■4月13日(日)18:05 キックオフ

かもめパーク

vs 瀬谷インターナショナルセカンド

■4月20日(日)19:05 キックオフ

しんよこフットボールパーク

vs デスペルーホ藤沢

【オフィシャルサイト TOP チームページ】

<http://www.kanagawaclub.com/topteam.html>

(中本 洋一)

YOUTH

今年度もユースを担当することになりました、今川です。よろしくお願いたします。

来週からクラブユース選手権の関東1次予選がスタートします。1次予選は4チームでのリーグ戦となります。まずは予選突破を目標に頑張りたいと思います。今年度は高3が多いので、どのような結果が出るかとても楽しみです。

2025年になって新規メンバーが入ってきて、チームの方向性が定まっていな感じでしたが、最近全員がお互いの特徴を理解してきて積極的にプレーできるようになってきました。チームでやるべきことをしっかり統一して、その中で自分の持ち味を發揮していきましょう。

(今川 暉一朗)

JUNIOR YOUTH

今年度はジュニアユースも担当することになりました。よろしくお願いたします。

すでに開幕しているU-15リーグでは未だ勝ち点を掴むことができていませんが、成長が見られる試合がほとんどです。前節のBANFF横浜戦ではようやく得点を取ることができました。ここで満足する事なく、さらに成長して、まずは1勝を目指していきましょう。

4月からクラブユース神奈川県大会と横浜市長旗杯が始まります。中1と一緒に戦っていきます。難しいゲームになると思いますが中3は悔いが残らないように全力を尽くしましょう。

中1は上の学年との試合が多くなってきますが負けて当たり前ではなく自分に何ができるのか考えながらプレーしていきましょう。

トレーニングは中1だけでやるが多くなると思います。まずは動きながらのボールコントロールのところを重点的にやっていきます。

1年間よろしくお願いたします。

(今川 暉一朗)

小6

今年度小6を担当させていただくことになりました豊田です。一年間よろしくお願いたします。昨年度に引き続きこの学年を担当させていただくこととなりますが、人間としても、サッカー選手としても大きく成長するこの年代の指導に携わることの重要性を改めて感じながら、決意を新たに取り

組んでまいります。

いよいよ6年生、小学生年代最後の学年です。ただ、小学6年間の集大成ということにとられ過ぎず、適切な情報を適切なタイミングで選手たちに伝えて、この先の長いサッカー人生においてサッカーと良い状態で関り続けることができるような働きかけをしていきたいと考えております。

ご存知のようにながわクラブにはジュニアユース(中学生年代)があり、その先にはユース(高校生年代)、トップ(社会人)、パパス(壮年)と生涯サッカーすることができるカテゴリーがあります。基本的にはジュニアユースに進級し一緒にサッカーを続けていくつもりで、大切なことを一つずつ積み上げて先に繋がっていくような関わりをしていくつもりです。

保護者の皆様におかれましては、日頃よりクラブの活動に対しご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。引き続きクラブとご家庭とがより連携し、選手が伸び伸びとサッカーすることが出来る環境を作りたいと考えております。引き続きよろしくお願いたします。

(豊田 泰弘)

小5

今年度から担当することになりました、今川です。この学年の子たちは昨年度の平日練習でずっと見てきているので選手の特徴や足りないところも理解しています。

昨年度、この学年の子たちは国ちびの下位トーナメントですが4位、年明けの日産カップでも準決勝まで勝

ち進んでいました。私もたくさん試合を見ましたし、実際に指揮を取る試合もありました。選手たちがとても頑張ったことでこの結果が出せたのだと思っています。ただ、私が見ている限りでは内容が良かった試合はほとんどありませんでした。昨年度の結果で満足してはいけないなと思っています。試合であれだけ頑張れるのであれば、日々のトレーニング・練習試合を大切にしていけば更に成長できると思います。この子たちが1年後どれだけ成長するかすごく楽しみです。

まだ、相手と駆け引きをしてプレーしている選手がいなく、自分のやりたいことだけやる選手、何も考えてない選手がほとんどだと思っています。なぜそうになってしまうかという周りの状況が見えていないことが原因です。ボールを持っていない時は周りを見る事ができますが、特にボールを持っている時に顔が上がらない選手は自分のボールコントロールに自信がないからボールばかり見てしまいます。

4,5 月は相手と駆け引きができるような準備とボールコントロールを中心にやっていきたいと思っています。

1 年間よろしく願いいたします。

(今川 暉一朗)

小 4

日頃よりクラブの活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

新年度より4年生を担当することになりました青木です。1年間子供たちの成長を手助けしていければと思います。

4年生になりいよいよ公式戦や大

会が今まで以上に増えてくる学年でもあります。ボールを扱う技術の向上はもちろん、競技として、頭を使ってサッカーの理解を深めていくことにも取り組んでいければと思います。様々なことを経験しながらも高学年への準備をしていく1年に出来ればと思います。よろしく願いいたします。

(青木 達也)

小 3

今年度小3を担当いたします栗城聖也と申します。

私自身はかながわクラブのユース(高校生年代)出身で、その後も指導者の勉強をしながらコーチとして数年間かながわクラブに携わっていました。

自身の海外でのプレーのために一旦かながわクラブからは離れておりましたが、昨年から数年ぶりにかながわクラブのコーチとして復帰いたしました。

選手の皆さんがどれだけ個性豊かなのか、どれだけのプレーができるのか、色々な面を見させていただいて、どのようなチームになっていくのか今から非常に楽しみにしています。

ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが1年間よろしく願いいたします。

(栗城 聖也)

小 2

【ご挨拶】

今年度、2年生を担当することになりました佐藤です。年度の初めにクラ

ブとしてどのような方針で子どもたちを育てていくのかは、活動初日に配布する「U-8(小学2年生)令和7年度の活動について」をお読みいただき、ご理解、ご協力をいただければと思います。また、紙面の都合で書ききれなかった指導方針の根拠となるものを以下に示しますので、こちらも是非お読みください。

【スキヤモンの発育発達曲線】

今でこそ、日本サッカー協会公認指導者D級ライセンス取得講習会では、最初にスキヤモンの発育発達曲線についての講義が行われています。しかし、かながわクラブでは創立当初(1779年)より、その重要性に着目し、子どもたちの発育発達段階に応じた指導を推し進めています。小学生低学年では、神経型といって脳や脊髄、視覚器などの神経系や感覚器系の発達が著しい時期ですので、数多くボールに触れることや様々な動きを行うことで神経系や感覚器系を鍛えることに主眼を置いたトレーニングを行っています。小学校低学年では子どもたちにボールを扱う「巧みさ=技術」を身につけさせたいのです。

勿論、スポーツには「強さ」という側面もありますが、「強さ」の基になる筋肉や骨格などの一般型は中学生年代から急激に発達しますので、それ以降に筋肉を鍛えるようなトレーニングを行えばよいと思います。何より小学生年代では「強さ」を求めるよりは「巧みさ=技術」求めたいと考えています。具体的には、自由自在にドリブルをし、目の前の相手はフェイントで

かわしていくことです。最終的には、一人でボールを運び、相手の選手全員をかわしてシュートを決めることが理想です。

【ボールはともだち！】

「巧みさ＝技術」を身につけるためには、キャプテン翼ではありませんが、ボールとともだちになることです。というのも数多くボールに触れることが神経系の発達には不可欠であることは前述のとおりです。ですから、四六時中ボールに触れていること(ボールと友だちになること)が大切なのです。それにより、様々な場面でのボールに触れる感覚やドリブルの際のボールタッチなどのボールコントロールが身につけてきます。

かながわクラブでは、クラブ員全員に一つずつボールを持たせ、活動を行っています。それは、活動中のボールに触れる機会を数多く持つことと活動中の待機時間を少なくすることが大きな目的です。グラウンドに来たら、できるだけ手ではなく足でボールを扱うように心がけるのも良いことです。かながわクラブ OB の菊原志郎選手は自宅前の階段をドリブルで上り下りするトレーニングを行っていたという逸話(実話)があります。どんな場面でも、足でボールを扱うことを心がければ、自然とボールを扱う技術は身につくという良いお手本ですね。それでは、ボールとともだちになれるよう頑張りましょう。

【ボールにすわるな！？】

さて、グラウンドではボールとともだちになることを目標として、普段の活動に臨むこととなります。ボールとと

もだちになるには仲良くすることと共に大切にすることが必要です。かつて、コーチの説明を聞く際に、「ボールにすわるな！」と言われたこともありましたが、理由としては、ボールがゆがむとか、ボールを大切にしていないうことだと思いますが、現代のボール製造技術はとても進歩していますので、ボールにすわった程度ではゆがんだりはしませんし、いつもボールと一緒にいるという観点からも、ボールにすわることを禁止していません。ボールにすわって、口を結び、きちんとコーチの方におへそを向けて話を聞くようにしましょう。

また、大切にするというで言うと、ボール(に限らずあらゆる持ち物)には、必ず名前を書きましょう。特にボールについては「かながわクラブ」とチーム名を入れてください。忘れ物をした際には、氏名が記入されていれば、必ず持ち主に返却できますが、そうでないと返却できずに廃棄せざるをえないものもあります。特に、対外試合に出かけた際には、他チームとのボールの取り違えが起きる可能性があります。チーム名と自分の名前が書いてあれば、そういう取り違えを未然に防ぐことができますから。

最近では世の中が豊かになったせいでしょか？忘れ物をしても気がつかなくなったり、すぐに新しいものを買って与えたりするケースが多くなっています。ボールをはじめ、ユニフォーム類、シューズなどの用具類は大切に使いましょう。

【「敵」ではなく「相手」！】

「人間」という言葉は「人と人の間

に存在するもの」と表記します。つまり、人は一人では生きていけないので、他者との関わりの中で生きていくことになるのです。サッカーも同様に一人ではできません。チームの仲間、相手チームの選手、審判、グラウンドを用意してくれる大人がいて、初めて試合ができるのです。そして、かながわクラブでは、創立当初から試合の相手の選手たちを「敵」と呼ぶことをしていません。対戦相手というのは、自分たちの力を試し、サッカーを楽しむための大切な仲間と考えています。言い換えれば、自分のチームの選手だけでなく、相手チームの選手も一緒にサッカーを楽しむ仲間だと考えているので、「相手」と呼んでいるのです。

同じような考えで、日本サッカー協会においてもリスペクトプロジェクトと銘打って、「リスペクト＝大切に思うこと」を推奨しています。これにより、選手、コーチ、サポーター、レフェリーのみならずゲーム(試合)をも大切に思うことを求めています。仲間を大切に思うことを心がけましょう。

(佐藤 敏明)

幼児・小 1

今年度幼児・小 1 を担当します豊田です。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

これから本格的にサッカーを始める子が多いであろうこの年代の指導に携わる重要性を改めて感じつつ、どんな子たちが入部してくてくれるのか非常に楽しみにしています。

普段の取り組みとしては、選手たち

の自立を促し、それぞれの個性を活かしつつ、良い部分をさらに伸ばしていけるように取り組んでまいります。サッカーを全力で楽しみながら、選手としても、人としても成長していてもらいたいと思います。

保護者の皆様には、子どもたちの成功と失敗を見守りながら、暖かい声援を送っていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(豊田 泰弘)

小学生アシスタント

クラブ員ならびに保護者の皆さま、昨年度は大変お世話になりました。

今年も子供たちと楽しくサッカーができればと思います。今年度もよろしくお願いいたします。

(横塚 拓真)

Papas

【Papas】

今年度も Papas を担当する瀬長です。よろしくお願いいたします。

今年度より Over50 は横塚さん、Over40 を角木さんに担当していただきスムーズな運営を心掛けます。

市リーグの連絡係ですが、Over50 は小林さんへの移行を見据えて引続き高橋さんをお願いいたします。

Over40 は昨年まで吉岡さんに担当していただきましたが、今年度は大平さんに担当していただきます。

昨年担当の皆さま方には感謝いたします。今年度担当の皆さま方はよろしくお願いいたします。

毎年恒例ではありますが今年度も

壮年サッカーをお楽しみください。

(瀬長義男)

【Over50】

Over50 担当の横塚です。

Over50 は、神奈川シニアサッカーリーグ(KSSL) 50 雀 3 部リーグ、横浜市リーグに参戦します。名の通り50歳以上のメンバーで怪我無く楽しみながら勝利を目指します。

1年間よろしくお願いいたします。

【Over40】

Over40担当の角木です。

Over40は昨年同様に横浜市リーグに参戦します。また県リーグは今年からKSSL40雀の1部リーグから神奈川県サッカー協会の神奈川 Over40リーグに参加リーグを変更します。

今年は2部リーグからの新たな挑戦になりますが「楽しみながら勝ちにこだわる」を目標に頑張りたいと思います。

よろしくお願いいたします。

(角木 弘)

ヨーガ

【学校薬剤師】

皆さんは学校薬剤師の存在を知っていますか。学校医はご存じの方も多いと思いますが、医師と同じく各校に一人の学校薬剤師がいます。

子供達が良い環境で学校生活を送ることができるように、そして、薬に関する正しい知識を持ってもらえるようにと働いています。ご縁がありこの4月より私も某小学校の学校薬剤師の役目を仰せつかりました。

この年齢で新しいお仕事をいただけるということだけでもありがたいので

すが、その上、とてもやりたい仕事でもあったので気分はワクワクです。

いったい何十年ぶりかという初任者研修があり、わからないことだらけの世界に足を踏み入れるドキドキ感がたまりません。頑張って任務を遂行していこうと思っています。

ところでどうして私がこの学校薬剤師の仕事をするようになったかということ、なんと地元の学校薬剤師担当者が小学校の同級生だったからなのです。お互いに小学生だったころに大人になってからのこんなご縁を誰が予想できたでしょうか。子供時代を知っているもの同士なので信頼関係もごまかしの効かない確固たるものがあります。このことがさらに学校薬剤師という仕事をする上での楽しさを盛り上げます。

小学生、中学校、高校、大学とたくさんの友達に恵まれていることがうれしいです。それぞれの時代を共に過ごした仲間がこんなにかげがえのないものと思えるのは、ここまで年齢を重ねてきたからこそかもしれません。

このことを、この春に小学生になる孫にも伝えなくてはと思います。

(伊藤 玲子)

伊藤玲子先生のCD 新発売！
聴く！グナヨーガ

聴く！
グナヨーガ
チェア

収録時間：52分
ポーズ写真入りブックレット
8ページ

聴く！
グナヨーガ
フロア

収録時間：59分
ポーズ写真入りブックレット
12ページ

★お買い求め方法
 ①以下の薬局の店頭でご購入いただけます。
 光和薬局 神奈川区片倉5-5-1
 ※地下鉄片倉町駅前のARビル1階
 TEL: 045-482-2215
 坂田薬局 神奈川区三ツ沢中町7-9
 ※地下鉄三ツ沢下町駅3番出口を右に出て、
 徒歩5分
 TEL: 045-321-3653
 ②以下のグナヨーガ公式サイトからご購入いただけます。
<http://www.gunayoga.com>
 ③アマゾン (amazon) からご購入いただけます。
 ④アイチューン (iTunes) からご購入いただけます。

各1575円 (税込) 販売中



伊藤 玲子 先生

日本テレビに出演



YOKOHAMA
ANDO
 SPORTS

アンドウスポーツ

内田泰嗣税理士事務所

有限会社トップガン (ワンストップサービス)

税 理 士 内 田 泰 嗣

TEL/FAX 045-431-0408 〒221-0014 横浜市神奈川区入江 2-19-11 大口増田ビル 203号